

社会調査・データアーカイブ 共同利用・共同研究拠点事業
二次分析研究会 2015 課題公募型研究 成果報告会

パネルデータを活用した就労・家族・意識の関連性についての研究

2016年3月20日(日) 10:30~17:30 東京大学赤門総合研究棟5階センター会議室

開会の辞 永吉希久子(東北大学)

【労働】 10時35分~11時45分 司会 藤原翔(東京大学)

石田賢示 入職経路とその後の働き方に関するパネルデータ分析

西澤和也 昇進におけるコミュニケーション能力

麦山亮太 企業間移動が賃金に与える影響に関する男女比較分析——無業期間の有無による異質性に着目して

【家族】 11時50分~13時00分 司会 三輪哲(東京大学)

斉藤知洋 若年層の世帯と階層的地位——親同居・婚姻状況・ジェンダーの視座から

吉武理大 離婚が子どものライフスタイルに与える影響

打越文弥 女性配偶者の就労と世帯格差のミクロ-マクロリンク

【意識】 14時00分~15時35分 司会 永吉希久子(東北大学)

田中茜・三輪哲 仕事と家庭における選好の変化

池田岳大 ライフイベントに伴う10年後の暮らし向きイメージの変動

橋爪裕人 社会的孤立は非正規・無職に不満をもたらすか

谷岡謙 主観的階層移動の類型化とその規定要因

【ネットワーク・健康・政治】 15時45分~17時20分 司会 石田賢示(東京大学)

永吉希久子 社会的ネットワークからの排除の規定要因

斉藤裕哉 若年・壮年層の社会的ネットワークに関するパネル分析

藤原翔 健康行動の社会経済的格差——パネルデータを用いたアプローチ

桑名祐樹 投票参加の棄権における階層要因

閉会の辞 藤原翔(東京大学)